

番号 () 名前 ()

第3回講座:「磯の生物のシュノーケリング観察とウニの発生実験」 レポート

2013. 7. 29

(1) 日本海側にある佐渡の海は、太平洋側の海とは違うところがあります。佐渡の海の特徴を2つ教えてください。

佐渡の海は、周囲を浅い海溝に囲まれていることと、対馬だん流の勢力が夏季に高く、冬季に低いため、潮差の山が非調和型の潮汐リズムをつくること

(2) 海の生物は、その種類によって住む場所が違います。磯採集のときに観察した生物の中で、水の中を泳いでいた生物、石の下にいた生物、水面より少し上にいた生物の名前をそれぞれ一つずつ教えてください。

石の下: サリウ 水の中: 魚 水面より少し上: 貝

(3) ウニは受精や卵の発生を観察するためにすぐれた材料です。その理由はいくつかありますが、その中から2つ教えてください。

1. 人工受精がかんたん。
2. たまごとと精子が一時に大量に得られること。

(4) 次の動物の中で、同じ仲間(分類群)に属するものを線でむすんでください。



(5) 海の生物について気づいたこと、不思議に思ったことを書いて下さい。

水の中にいる生き物と石の下にいる生き物とは、仲間が同じではない(一部)

番号 () 名前 ()

第3回講座:「磯の生物のシュノーケリング観察とウニの発生実験」 レポート

2013. 7. 29

(1) 日本海側にある佐渡の海は、太平洋側の海とは違うところがあります。佐渡の海の特徴を2つ教えてください。

日本海は、しおのみちひきの差が太平洋
と比べおもしろい。しおの量が20%~10%に多い(四月くらい)

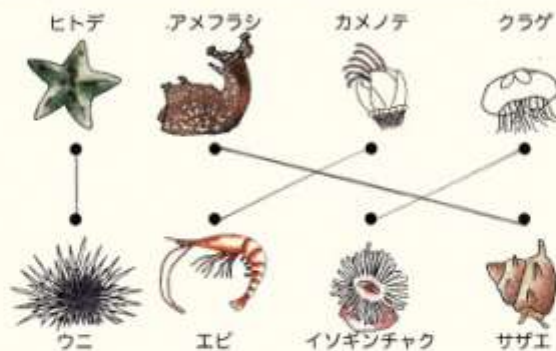
(2) 海の生物は、その種類によって住む場所が違います。磯採集のときに観察した生物の中で、水の中を泳いでいた生物、石の下にいた生物、水面より少し上にいた生物の名前をそれぞれ一つずつ教えてください。

キンポウ類ウミウシ、カサガイ

(3) ウニは受精や卵の発生を観察するためにすぐれた材料です。その理由はいくつかありますが、その中から2つ教えてください。

人間に近い生物だから。
入手がしやすい。

(4) 次の動物の中で、同じ仲間(分類群)に属するものを線でむすんでください。



(5) 海の生物について気づいたこと、不思議に思ったことを書いて下さい。

ウニが人間に近いと知って不思議に思った。
アメフラシに似たような部分があること
も気づいた。

番号 () 名前 ()

第3回講座:「磯の生物のシュノーケリング観察とウニの発生実験」 レポート

2013. 7. 29

(1) 日本海側にある佐渡の海は、太平洋側の海とは違うところがあります。佐渡の海の特徴を2つ教えてください。

黒潮から分かれた対馬暖流が入ってくる。
干潮差が小さい。

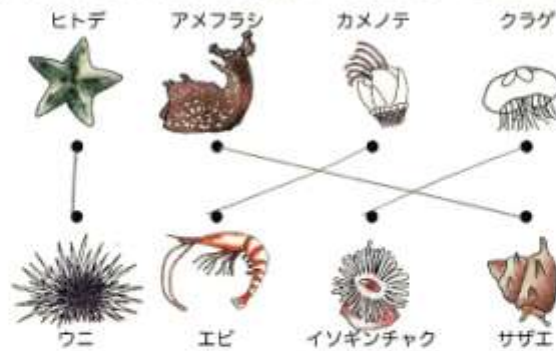
(2) 海の生物は、その種類によって住む場所が違います。磯採集のときに観察した生物の中で、水の中を泳いでいた生物、石の下にいた生物、水面より少し上にいた生物の名前をそれぞれ一つずつ教えてください。

アサギ、ウニ、カニ

(3) ウニは受精や卵の発生を観察するためにすぐれた材料です。その理由はいくつもありますが、その中から2つ教えてください。

・卵型、成熟、透明度等の均質な卵が一時に多量に得られるから。
・人工受精が容易で、かつ発生速度が速いこと。

(4) 次の動物の中で、同じ仲間(分類群)に属するものを線でむすんでください。



(5) 海の生物について気づいたこと、不思議に思ったことを書いて下さい。

海の生物の中で初めて見た物もたくさんありました。ウミウシは、見た目の色合いがとてもしばいだけど、手むきかアサギアサギで少しきれいになるから。